

篠原 誠
さん

株式会社電通
CMプランナー

前葉 泰幸

津市長

考えて考えてさらに考えて考える

平成29年11月4日、津市美杉町川上の出身で話題のCMを数多く手掛ける株式会社電通のCMプランナー・篠原誠さんをお迎えし、CM制作の創意工夫やアイデアの秘密、ふるさと津市での思い出などについて前葉泰幸市長がお話を伺いました。

撮影/津市産業・スポーツセンター

市長 CMプランナーとはどんなお仕事ですか。

篠原 言葉のままCMをプランニングする人なのですが、分かりやすく言うと、絵コンテという4コマ漫画のようなものを描いて、セリフやキャスティングなども全て自分で考える、CMの企画立案から制作まで担当する職種です。

市長 篠原さんがお作りになった代表的なCMをご紹介いただけますか。

篠原 一番オンエア量が多いものとauの三太郎シリーズ、ピンクレディーのUFOという曲



au三太郎シリーズCMの一場面

に乗せて展開しているUQコミュニケーションズのUQモバイル、家庭教師のトライ、エステの消臭力、キリンの一番搾りなどです。

市長 皆さんの頭の中にすぐに浮かぶようなCMばかりですけれども、さらにそのCMで流れる楽曲の作詞家という面もありますね。

篠原 作詞家というわけではありませんが、たまたまCMソングの歌詞を書く機会に恵まれ、CMを飛び出して楽曲として皆さんに聞いていただけるようになりました。

市長 紅白歌合戦で歌われた「海の声」や「みんながみんな英雄」などの作詞ですね。歌ってみましょうか。「♪海の～声が～知りたくて～君の～声を～探してる～」。

篠原 何て気さくな市長さんなんですか(笑)。ありがとうございます。私の方が照れてしまいます。

市長 同じ津高校出身の10年後輩であり、今や日本を代表するCMプランナーの篠原さんですが、美杉町川上で生まれ育ったということが作